

2次へ心切り替え

試験センター 混乱なく全日程終了



試験を終え、友人らと会場を後にする受験生
=20日午後2時58分、岡山大津島キャンパス

県内13大学で行われた大学入試センター試験は、2日目の20日も大きなトラブルはなく、全日程を終了した。力を出し切った受験生は安堵の表情を浮かべつつ、国公立大2次試験など次のステップに向け気持ちを切り替えていた。(28面関連) 県内最多の3千人余りが受験した岡山大青陵高の松田凌輔さん(18)は「支えてくれた

考書に目を通したり、引率教諭からアドバイスを受けたりする姿が見られた。「行ってこい！」と恩師に背中をたたいてもらった大安寺中等教育学校の高田佳愛さん(18)は「おかげで気合が入った」。

ためにも、良い点数を取って合格につなげた」と話した。は「勉強の成果は出しき」と笑顔で宣言。工

先生や親への恩返しのためでも、良い点数を取って合格につなげた」と話した。

は「勉強の成果は出しき」と笑顔で宣言。工

試験を終えると、受験生は晴れ晴れとしていた表情で友人や引率教諭に手応えを報告し

試験を終えると、受

けた。絶対合格する

ぞ」と笑顔で宣言。工

学部を目指す一宮高

大角怜央さん(18)は

「必要な点数は取れ、

まずは第一関門を突破

できたと思う」と自信

をのぞかせ「2次試験

に向け、問題集を繰り

返し解くなどして備え

たい」と次を見据えた。

(大学入試取材班)

迫る大学入学共通テストの導入に関しては「試験形式が変わるので、一部の生徒は浪人を心配しているようだ」と話した。

教育学部志望の操山高の足立明唯さん(18)は「勉強の成果は出しき」と笑顔で宣言。工学部を目指す一宮高の大角怜央さん(18)は「必要な点数は取れ、まずは第一関門を突破できたと思う」と自信をのぞかせ「2次試験に向け、問題集を繰り返し解くなどして備えたい」と次を見据えた。